

藤岡小学校便り わらたけ

2024年11月25日(月)
四万十市立藤岡小学校
校長室から(文責清家)

いきいき すくすく 元気な わらびっ子 No. 20

【がんばれ～📣 山々に響き渡る声援】

11月21日。全校マラソン練習が始まりました。授業開始のチャイムが鳴る前から子どもたちは校庭に出て、その時を待っていました。

1・2年生からスタートです。1キロメートルの道のりを全員が6分以内で走り切りました。その後続く、上級生にも苦しさ乗り越えようとする姿が見られました。

一所懸命に走る姿は言うまでもありませんが、応援の声がものすごく大きくて、その一所懸命な声援に私の心も温くなりました。「〇〇くん。もうちょっと～。」「せ～の。がんばれ～！」みんなで声を合わせて応援をしていました。走り終えた子どもたちは口々に「去年は2番やったけど、1番になった。」などと満足した様子で語っていました。何事にも全力をつくす「わらびっ子」たちでした。

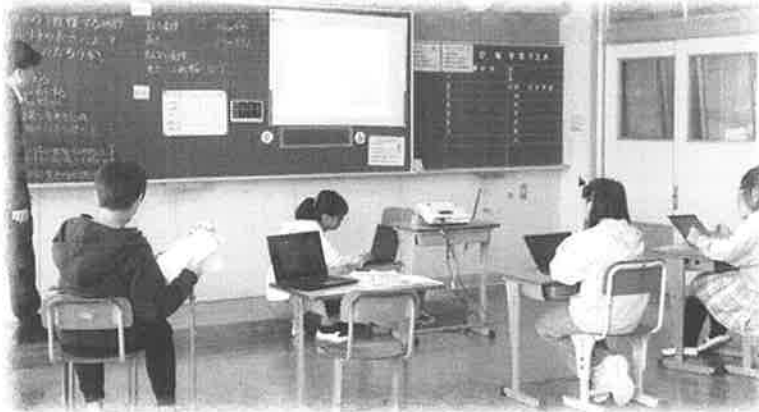
ところで、マラソンの練習は、この日に始まったわけではありません。子どもたちは、年間を通して(真夏の暑い期間を除いて)走り続けてきています。右のカードは、走った周数だけ〇を塗りつぶしていく「マラソンカード」です。10月からこのカードへの記入が始まり、早くも「3枚目になった」と言っている低学年の子どももいます。また、放課後自主的に校庭を走っている児童もいて、マラソン大会にかける意気込みを感じています。



今週末29日は、いよいよ本番です。子どもたちへの温かい応援をよろしく願いいたします。



【学習リーダーが活躍する授業を】



子どもたちが主体的に「自ら学ぶ」ために、授業の中でリーダーを中心に学習を進めることがあります。左は5年生の理科の授業の様子です。

学習問題が提示されるとそれぞれが今までの知識を生かし、仮説を立てます。そして、その仮説から

「めあて」を自分たちで作出し、実際に実験をするための計画を立てていきます。自分たちの意見を学習リーダーがパソコンに打って提示し、この後、実験へと進みました。

今、教師の役割は従来の「指導者」から「学びのサポーター」へと変化してきています。この流れは、教育のデジタル化や個別化、児童の主体的な学びを重視する流れに伴っています。

【上級生による読み聞かせ】

蕨岡小学校では、毎月1回、上級生が下級生に読み聞かせをしています。5年生の美咲さんが3年生に読み聞かせをしてくれている写真です。

優しい声がここまで聞こえてきそうです。



「うれしかったこと」
「蕨岡小学校の子どもたちは、大きな声であいさつができませんね。遠くから声をかけてもらって気持ちがよくなりました。」
「これは、十一月十四日に学校訪問をしてくださった学校経営アドバイザー 筒井先生からのお言葉です。」

【保護者・地域の皆様へ お誘い】

今年もサイバラ建設様のご厚意により「芋飴づくり」を行います。

時 12月25日(水) 10:30~12:00

場所 蕨岡小学校 3階 家庭科室、児童玄関

講師 西原 功 様 (サイバラ建設 代表取締役会長)

※ 当日ご参加くださる方には、サイバラ建設様 よりお弁当がふるまわれます。準備の都合がございますので、12月20日までに学校(32-1128)までご連絡くださいませ。